

## CURRENT SITUATION

### バグダッド日誌（3月6日）

#### ○Happy Birthday？

サージャント・ラムキンは、MNC-I情報部で管理軍曹として勤務し、日本隊のスタッフLOの支援をしているのだが愛想が悪い。

「君にだ。」サージャント・ラムキんがいつものように偉そうに私に封筒を渡した。「いつも言ってるだろ！俺はメイジャーじゃなくて、ルテナント・コマンダーなんだよ！」と、心の中で叫びつつ、ありがたい一言で封筒を受け取った。何だろう？何かやばいことしたかな？えっ？ええっ？DOD(国防省) オフィシャル？？？チーフ・オブ・スタッフ？？？あっ！やっぱり俺の階級はメイジャーだ。封筒には国防省の透かしが入っている。ますます不安だ。何だろう？……封筒はのり付けされていない。恐る恐る開けてみた。

“連合軍団・イラク 幕僚本部 2006年3月6日

殿

誕生日、おめでとう！この良き日に、君のこの1年にわたる益々の健康、幸福を願っている。誕生日のお祝いにとともに、君の日頃の連合部隊に対する支援や献身に対し、例えようのない感謝を重ねて申し述べる。

もう一度、誕生日おめでとう。今日の良き日を楽しんでくれ。

「いつもありがとう。」(自筆) 米国幕僚長 (サイン) 殿”

何だ。誕生日のお祝いレターじゃないか。ありがたいなあ。でもよかった。情報部をクビになるかと思った。ラムキンもそれならそうと、ちゃんと言ってくればいいのに。いつも不機嫌だから、こういうものを渡す時くらい、笑顔で「Happy Birthday！」の一言でもあれば、こいつは本当はいいヤツなんだな、と思えたりするのにな……。それにしても、米軍の幕僚長でさえおめでとうを言ってくれるのに、バグダッド連絡班のメンバーは冷たいよな。一言もないもんな。家族も、おめでとうのメールさえ送ってこないし。もう、日本に帰るのがめんどいかな……って、……。俺の誕生日10月なんだよ！